詫間中学校学校通信　～発信！67年目の「初心（所信）」～
浦島伝説
平成25年5月2日
第 8 号

何でもいい、一流になれ！

４月１７日から始まった生活委員会主催「トリプルＴ（Takuchu Target Two）－スタートversion－」の結果が出ました。３年生は修学旅行のために２日遅れてのスタートとなりましたが、各学年ともレベルの高い争いになりました。総合得点では、全校１位：２－１（87/90点）、２位：１－３（86/90点）、３位１－１・１－４（85/90点）でした。また、ターゲットごとの順位は、下のようになっています。

ターゲット①は、７時５５分にチャイムが鳴るのではっきりわかりますが、ターゲット②は注意されたかどうかの自己申告なので、もしかすると申告忘れがあったかもしれません。でも、帰りの会で「おまえ、ボタンができてなくて注意されよったやん」「あっ、そうやった」など、お互いにチェックし合い、それを素直に認めるなど、ターゲットを意識した光景が見られたという声も聞こえてきました。

その一方で、最終日に得点を記入していない学級が３クラスあり、残念ながら０点として集計されました。生活委員の責任感とクラスの協力が必要だということもわかったでしょう。

今後、これをきっかけに「これだけは絶対に他のクラスには負けない」と自慢できるものを見つけてください。給食の一流、掃除の一流、発表の一流など・・、きっとすばらしいクラスなるはずです！

ちなみに、タイトルの言葉は、前号で紹介した『ありがとう、先生！』に掲載されていたものです。

ターゲット①　7:55までに登校する（遅刻ゼロ）
＜１年＞　１位：１－４（45点）、2位：１－１（43点）
＜２年＞　１位：２－３（45点）
＜３年＞　１位：３－４（33点）、2位：３－２（30点）

ターゲット②　制服のボタンをきちんとする
＜１年＞　１位：１－３（44点）、2位：１－１（42点）
＜２年＞　１位：２－１（43点）
＜３年＞　１位：３－１（34点）、2位：３－３（31点）
※満点は1・2年45点、3年35点。2年は1位のみ掲載。

恒例のテングサ取り

今年もテングサの季節がやってきました。調理員さんたちが給食で使う食材を自分たちで手に入れようと、毎年、大浜の海にテングサを取りに行っています。今年も４月２６日に、調理員さん（香川、森上、曽根、高橋、横山）に加えて、大原教頭先生、小林先生、篠原ゆ先生、橋本先生が参加しました。

今後、これが寒天やところてんの原料として、給食のメニューに登場します。手間をかけて、心を込めて作ってくださいますので楽しみに待っていてください。

◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆　お知らせ　◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

■　ＳＳＴの松川文夫さんが、警察功労として「叙勲」を受けられることになりました。５月７日に県警本部で伝達式、５月１５日には皇居で天皇陛下への拝謁が行われます。心よりお慶び申し上げます。

※「叙勲」とは、国家または社会に対する功労者を対象に、国が「旭日章」（顕著な功績をあげた人）、または「瑞宝章」（公共的業務に長年従事した人）のいずれかを毎年春と秋に授与することです。また、これとは別に、危険な業務に取り組み社会貢献した人の功労をたたえる「危険業務従事者叙勲」として「瑞宝双光章」があります。今回、松川さんが受章されるのはこの章で、全国で3646名が選ばれています。